

日弁連法1第148号  
2013年(平成25年)8月7日

司法研修所長 安井久治 殿

日本弁護士連合会  
事務総長 荒



平成25年度地域別弁護修習連絡協議会の開催について(御依頼)

当連合会は、司法修習生の弁護実務修習に関して、その指導を担当する関係者間の連絡を密にするため、本年度も標記協議会を添付資料のとおり開催することといたしました。

つきましては、グループごとに民事及び刑事弁護教官各1名の御出席をいただきたく、お願い申し上げます。

また、同日開催される第66期司法修習生との弁護実務修習に関する座談会に司法修習生が参加できるよう御高配を賜りたく、併せてお願い申し上げます。

御出席いただく民事及び刑事弁護教官につきましては、お名前を9月2日(月)までに御連絡くださるよう重ねてお願いいたします。

なお、当日は、夕刻より懇親会を予定しておりますので、御出席を賜りたく、併せて御案内申し上げます。

○添付資料

- ・平成25年度地域別弁護修習連絡協議会実施計画(案)
- ・平成25年度地域別弁護修習連絡協議会・全体討議 協議事項(案)

担当課 日本弁護士連合会法制部法制第一課

電話

FAX

E-MAIL



平成25年度地域別弁護士会修習連絡協議会実施計画(案)

2013.8.1現在

グループ	対象弁護士会	開催日時 場 所	日弁連司法修習委員会 (正副・幹事) 司会者と報告者	司法研修所 弁護教官 (敬称略)	
①大規模会 (東日本)	東京, 第一東京 第二東京, 横浜 埼玉, 千葉県 仙台, 札幌	9月26日(木) 10:30~12:00 弁護士会館 日弁連会議室	官澤里美(仙台)	民事弁護教官	
			舛田雅彦(札幌)	刑事弁護教官	
	②大規模会 (西日本)		大阪, 京都 兵庫県, 愛知県 広島, 岡山 福岡県	白浜徹朗(京都)	民事弁護教官
				水中誠三(広島)	刑事弁護教官
	③小規模会 (関東・近畿 ・中部)		茨城県, 栃木県 群馬, 静岡県 山梨県, 長野県 新潟県, 奈良 滋賀, 和歌山 三重, 岐阜県 福井, 金沢 富山県	石原真二(愛知県)	民事弁護教官
		水地啓子(横浜)	刑事弁護教官		
④小規模会 (中国・九州 ・四国)	山口県, 鳥取県 島根県, 佐賀県 長崎県, 大分県 熊本県 鹿児島県 宮崎県, 沖縄 香川県, 徳島 高知, 愛媛	稲田良吉(高知)	民事弁護教官		
		石田法子(大阪)	刑事弁護教官		
⑤小規模会 (東北・北海道)	福島県, 山形県 岩手, 秋田 青森県, 函館 旭川, 釧路	豊岡拓也(第一東京)	民事弁護教官		
		藤田浩司(東京)	刑事弁護教官		
全体討議		9月26日(木) 13:00~14:30 弁護士会館 1701AB会議室	山口孝司(大阪)	出席可能な方	
<第66期司法修習生との弁護士実務修習に関する座談会 15:00~17:00>					
懇親会		9月26日(木) 17:00~ 弁護士会館地下		出席可能な方	

- 1 分野別弁護士実務修習のカリキュラムについて
  - (1) 合同修習のあり方と個別修習との比重について
  - (2) 各地における事前研修や事前ガイダンスの実施状況について
- 2 選択型実務修習について
  - (1) 選択型実務修習の存在意義及び問題点について
  - (2) 修習生のプログラム選択の傾向について
  - (3) 弁護士会提供プログラムのあり方について
  - (4) プログラムの実施手続における3庁会の連携と3庁会共同プログラムについて
  - (5) 全国型プログラムについて
  - (6) ホームグラウンドにおける修習のあり方について
- 3 弁護士導入講義について
  - (1) 弁護士導入講義の成果について
  - (2) 弁護士導入講義の改善すべき点について
- 4 弁護士実務修習と就職問題について  
就職を希望する地域と異なる地域に配属された修習生の就職活動の現状とこれに対する配慮の必要性について
- 5 弁護士実務修習と貸与制について  
貸与制の実施による弁護士実務修習への影響について
- 6 実務修習における成績評価について
  - (1) 成績評価の対象（評価項目）と評価基準について
  - (2) 成績評価の方法（評価の根拠資料、評価の手続等）について